

この情報は、山武農業事務所のホームページでも公開しています。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/ap-sanbu/sanbu/gyoumu/gijutsujohou.html>

稲作農家 各位

山武稲作情報 第1報

(2021年5月25日発行)



山武農業事務所 改良普及課

電話 0475-54-0226

FAX 0475-52-7914

山武地域の生育状況

生育は現在のところ概ね良好ですが、強風の影響を受けたほ場では、茎数がやや少なくなっています。スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の発生が多く見受けられ、防除方法やその効果によっては被害が散見されます。浅水管理を心がけ、ジャンボタニシの被害抑制を図り、初期生育を確保しましょう。（防除対策については、山武農業事務所の「山武の農産物技術情報」内のジャンボタニシ防除技術に関するリーフレットを参照ください。）

また、気温差による藻の発生、風による葉先の擦れも確認されています。

表 作柄調査ほの調査結果(調査日5月20日、平年値は過去10年(成東育成地は7年)の平均値)

品種	場所	年	移植日	葉令	草丈 (cm)	茎数 (本/株)	茎数 (本/m ²)
ふさ おとめ	山武市 (白幡)	2021	4/25	5.1	22.0	5.4	91
		2020	4/26	6.5	24.2	6.9	149
		平年値	4/27	6.3	24.4	7.9	143
	山武市 (成東 育成地)	2021	4/26	6.5	24.0	11.2	229
		2020	4/26	7.5	24.5	14.7	271
		平年値	4/25	6.5	24.6	12.5	227
ふさ こがね	山武市 (井内)	2021	5/3	4.8	21.0	4.5	70
		2020	5/3	5.7	24.3	7.9	124
		2020年から新設のため、平年値無し					
	山武市 (成東 育成地)	2021	4/26	6.6	23.0	10.7	217
		2020	4/26	6.6	23.8	13.8	259
		平年値	4/25	6.2	23.9	11.8	215
コシ ヒカリ	東金市 (幸田)	2021	5/3	5.1	26.0	6.7	112
		2020	5/2	5.0	27.8	5.0	90
		平年値	4/26	5.8	32.0	7.2	129
	山武市 (成東 育成地)	2021	4/26	6.1	29.0	9.6	195
		2020	4/24	6.7	27.5	11.4	213
		平年値	4/25	5.8	26.5	10.4	190

「粒すけ」は第2報から掲載します。

【飼料用米】 品種	場所	年	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/株)	茎数 (本/m ²)
アキヒカリ	山武市	2021	5/7	28	6.5	118.3
夢あおば	山武市	2021	5/14	—	4.1	—

次回の情報は6月4日(金)に発行する予定です。

今年の育苗を振り返って ～美味しい米作りのスタートは、健全な苗作りから！～

今年の稲作は、3月中旬から4月上旬にかけて平均気温や最高気温の高い日が続き、高温による「ヤケ」症状が多くみられました。また、4月上・中旬の低温や強風により、ピシウム属菌及びフザリウム属菌による苗立枯病の症状も見られました。



「ヤケ」による発芽不良

稲作の第一歩は良い苗づくりからといわれ、「苗作り」によって「苗半作」とも「苗七作」とも言われています。さて、今年の苗づくりはいかがでしたか？来年のために再確認しておきましょう。

🌾 育苗管理の状況と対策 🌾

① 苗が軟弱になり、徒長した。

⇒は種量や生育段階に適した温度管理とかん水を実施しましょう。は種量は、1箱あたり乾籾量 130～150g（1袋4kgの種籾を26～30箱）が目安です。（「粒すけ」は1箱あたり150g）

（生育段階別の温度管理は4月21日発行の山武稲作情報臨時報を参照してください。）

② 葉先が「ヤケ」た。

⇒苗が「ヤケ」ないようにするために被覆資材の中の温度を確認し、高温になり過ぎないように換気、温度管理をしましょう。また、被覆資材の種類によっては、内部の温度が高温になる資材があるので注意が必要です（表1）。

表1 被覆資材の主な種類と特徴

被覆資材	光の透過性	保温	遮光	備考
ラブシート (または寒冷紗)	△～○		△	緑化期は一重管理を基本とし、ハウス内が10℃を下回るときは二重被覆する。
健苗シート (保温シート)	○			地温が上昇しやすく、芽は早く出揃うが、「ヤケ」に注意。
シルバーポリトウ#80	◎	○		
アルミ蒸着シート (太陽シート等)	△	○	△	微光を通し、熱を通さないため、「ヤケ」防止によい。 低温が続くと地温が上昇しにくいですが、アルミ部の摩耗により「ヤケ」する場合もあり。苗が10～15cmになるまで被覆したままでよい。

③ 第1葉の葉鞘が伸びず、苗が短くなった。

⇒緑化期の低温が影響していると考えられます。「コシヒカリ」は低温でも伸びやすいため、他の品種と違うハウスで育苗するなど、同じ管理をしないようにしましょう。

④ は種後10日目頃から、苗が坪状に短くなる。第2葉が出すくみになった。

⇒寒暖差が激しいことが影響していると考えられます。細菌病を発生させないためにも、こまめな温度管理を徹底しましょう。

今年の育苗管理を振り返り、同じ失敗をしないようにしましょう！